

授業科目名：	教員の免許状取得のための	単位数：	担当教員名：檉永 卓三
保育内容（造形表現）	必修科目	2 単位	担当形態：単独
実務内容	保育内容（造形表現） 小学校教諭としての勤務経験を持つ教員が、保育内容（造形表現）における指導計画の作成、保育指導案の作成について指導する。		
科 目	領域及び保育内容の指導法に関する科目		
施行規則に定める 科目区分又は事項等	領域に関する専門的事項（表現）		
「学位授与の方針」との関係 幼児教育の基本的な考え方や「造形表現」が担うべきポイント等について、自学自習やスクーリング時での活動(グループワーク・実技等)を体験しながら学修するプログラムは、本学ディプロマポリシーのA～Fの全てに関係した内容になっている。			
授業の到達目標及びテーマ 幼稚園教育における領域「表現：造形表現」のねらいと内容について理解するとともに、造形表現活動の発達段階や個々の特性を考慮した援助の在り方について考究していく。 また、身近な素材から新たな教材へと発展させることを目指した遊び活動の教材開発や主体的な造形表現活動を引き出すための援助・指導についても学修を深めるようにする。			
授業の概要 （１）幼稚園教育要領における領域「表現：造形表現」のねらいと内容を理解する。 （２）表現活動の発達段階について理解する。 （３）保育者の援助の基本や具体的な方法について理解する。			
授業計画 第１回：幼児教育の基本 第２回：幼児教育における「遊び」と「学び」の関係性 第３回：領域「表現」のねらいと内容 第４回：幼児教育における「造形表現」の役割とその機能 第５回：造形表現活動の発達段階とその特性 第６回：子どもの感性と学びの育み 第７回：子どもの表現意欲を高める指導 第８回：表現活動における発達特性と個人差 第９回：個々に適応した「援助」 第１０回：創造性を高める指導 第１１回：個々の特性を生かした指導 第１２回：遊び活動を通した総合的な学び			

第13回：造形表現活動を促す環境づくり 第14回：「表現」と「鑑賞」の一体化 第15回：「表現活動」と「援助」の関係性 定期試験
教科書 (1) 文部科学省『幼稚園教育要領（平成29年3月告示）』フレーベル館 (2) 文部科学省『幼稚園教育要領解説 平成30年3月』フレーベル館
参考文献 特になし
学生に対する評価 レポート評価(50%)、科目修得試験(50%)を総合して評価する。